

## 拡大教授会および教授会議事要旨

日時 平成29年10月19日(木) 15:05~17:25  
場所 102号館 教授会室  
出席者 218名

### 議 題

#### ○ 報告事項

##### 1. 総務委員会報告

研究科長から、10月5日ならびに10月19日開催の総務委員会について説明・報告があった。

##### 2. 研究科長・学部長・研究所長合同会議等報告

研究科長から、10月10日開催の研究科長・学部長・研究所長合同会議について、資料(総B2号)に基づき説明・報告があった。

##### 3. 全学環境安全管理室長会議・事故災害報告

環境安全管理室長から、資料(総A1号)(総B3号)に基づき報告があった。

##### 4. 各委員会報告

1) 教務委員会委員長から、「平成29年度Aセメスター(A1・A2ターム)定期試験の実施について」「平成29年度Aセメスター(A1・A2ターム)成績報告について」「平成29年度9月入学者数について」、それぞれ資料(教B2号)(教B3号)(教B4号)に基づき説明があった。また、平成29年度PEAK及落判定について、説明があった。

2) 学生委員会委員長から、駒場祭期間中及び前日の車両入港規制について、説明があった。

3) 社会連携委員長から、2017年度Aセメスターの「高校生のための金曜特別講座」について資料(総B4号)に基づき説明があった。

##### 5. 研究推進型のポスト・予算要求計画について

研究科長から、資料(総B5号)に基づき説明があった。

##### 6. 進学選択の特例措置について

担当副研究科長から、資料(教B5号)に基づき説明があった。

##### 7. その他

###### ・稷門賞について

研究科長から、資料(総B6号)に基づき、本研究科のグローバル地域研究機構中東地域研究センターへのご寄付を理由として本研究科から稷門賞候補者として推薦していたムハンマド・サ우드・バフワーン氏が同賞を受賞された旨、説明があった。

###### ・ホームカミングデーについて

研究科長から、資料(総B7号)に基づき、ホームカミングデー(10月21日開催)における駒場Iキャンパスのプログラムの説明があった。また、同日に行われるベテラン会の開催のお知らせと参加の依頼があった。

・研究科長から、11月16日の教授会にて、学生相談ネットワーク本部によるFD・SD「困難な事例から学ぶ」が20分程度開催される旨の案内があった。

・研究科長から10月30日にFLYプログラム5周年活動報告会が行われる旨の案内があった。

- ・研究科長から、10月16日で教授会構成員となった新任教員の紹介があり、新任教員から、挨拶があった。
- ・教授会構成員より、教員が研究科内の役職に就く際、代替措置としての非常勤講師手当の措置等について要望があり、研究科長から研究科長室にて検討する旨の回答があった。

#### ○ 審議事項

1. 研究科長から、9月20日開催の拡大教授会および教授会議事要旨（案）の確認が行われ、了承された。
2. 東京大学教養学部後期課程における特別聴講学生に関する申し合わせについて担当副研究課長から、資料（教B1号）に基づき説明があり、審議の結果、了承された。
3. その他  
特になし。

以下、教授会構成員対象の議題

#### ○報告事項

##### 1. 施設整備について

研究科長から、資料（総B5号）に基づき説明があった。

また、研究科長から以下のとおり補足説明があった。

- ・本部からの最新情報として、仮設体育館の設計・施工の受注業者が決まった。
- ・仮設体育館については本部の検討WGでその設計を詳細に検討することになる。本研究科からの要望は、同WGを通じて伝達する。
- ・所定の手続きに従い、図面等は建設委員会において検討することを予定している。
- ・9月21日実施のアンケート調査の結果、「コモンズ地区」（駒場コミュニケーション・プラザ北館の北、第一グラウンドの東）において、本研究科が責任部局となっているスポーツ先端科学研究拠点施設および第一体育館の機能を補完する施設、収益施設たる共同ラボ、拠点と理念を共有する小規模施設を、民間資金を導入して建設することについて、研究科内にほぼ異論がないことが確認されたので、9月28日開催の施設整備検討委員会では、このことを10月の教授会に報告するとともに、本部とも情報共有することとした。また、施設整備にあたっての要配慮事項、そして公募案・契約案についての研究科の意向確認について、あらためて本部と認識の共有を図ることとした。
- ・10月3日、本部の駒場屋内運動場基本計画策定プロジェクトチームに対して、本研究科における施設整備の検討状況を説明する文書（総B5号）を提出した。さらに、10月12日、同プロジェクトチーム共同議長たる施設担当の小関理事・副学長、拠点担当の境田理事に対して口頭で説明を行った。

#### ○教員人事

報	告	准教授	4件		
提	案	准教授	1件		
報	告	教授	6件		
提	案	教授	1件	計	12件